

令和 8（2026）年度第 1 回那須塩原市地域公共交通会議 会議結果概要

1 開催日時

令和 8（2026）年 6 月 22 日（月） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 10 分まで

2 開催場所

那須塩原市厚崎公民館 2 階 大研修室

3 出席者

地域公共交通会議委員 14 人（19 人中）

公共交通アドバイザー 1 人（オンライン）

事務局ほか 6 人

4 傍聴者

0 人

5 議事

【報告事項】

（1）那須塩原市地域バスの運行実績の報告について

那須塩原市地域バス運行実績について、令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までの利用者数や利用者一人当たりの公的負担額等について報告を行った。

[主な意見等]

- ・ ゆーバスの利用者は増えている傾向が継続している。
一方、ゆータクの利用者は減っている。運行形態を大きく変えたという経過もあるためもう少し様子を見て判断する必要がある。

（2）令和 8 年度地域バスイベントの実施について

令和 8 年度に実施予定の地域バス無料乗車イベントについて報告を行った。

[主な意見等]

- ・ 観光客や市への来訪者にもゆーバスの PR を実施する必要がある。
- ・ バス停留所について、停留所名だけでは最寄りの施設が分りにくいこともあるため、副呼称の設定について検討をしてみても良いのではないかと。
例) 「厚崎中学校入口」バス停について、「くろいそ運動場」という副呼称をつけるなど
- ・ 施設のホームページのアクセス欄に最寄り停留所を掲載するなど、公共交通を利用してアクセスしやすい環境を作ることを検討しても良いのではないかと。

【協議事項】

(1) 地域公共交通地域間確保維持事業に係る計画について

国庫補助の地域公共交通確保維持事業補助金のメニューである地域間幹線系統確保維持補助金及び地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金の交付を受けるために必要な計画等について協議を行った。

[主な意見等]

- ・一昨年、昨年に実施した高校生アンケートにおいて、高校生のバスの利用率の低下、マイカーへの依存傾向があることが分った。
特に、ゆーバスの西那須野線については、黒磯南高校へ通学する生徒に依存している部分
が大きいことから、高校生に向けた（通学に特化した）施策を実施する必要がある。
- ・地域公共交通確保維持事業補助金の対象となるバス系統について、計画輸送量があまり良い状況でないため、さまざまな方に乗ってもらい、計画輸送量を上げていく必要がある。
- ・市民の移動の足の確保は重要であるが、観光客の足の確保についても、観光局と協力して検討して欲しい。

(2) 令和7年度地域公共交通会議決算等について

令和7年度地域公共交通会議の収支報告及び令和8年度地域公共交通会議予算についての協議を行った

[主な意見等]

なし

(3) ゆータク停留所及び地域のりばの新設について

[主な意見等]

なし

4 その他（連絡事項）

なし